

令和元年度 沼津市営住宅今沢団地建替基本計画策定業務委託

〈質問に対する回答〉

No.	分類	質問	回答
1	参加要領	「7プロポーザルへの参加申込及び企画提案書の提出」 (4) 企画提案書等の規格 「⑦企画提案書」は10ページ以内とありますが、A3を使用した場合は2ページ分とカウントするのでしょうか。	「⑦企画提案書」を含んだ提出書類は、日本工業規格A4で作成するものとし、A4以外のサイズを用いる場合はA4サイズに折りたたむことになっているため、2ページ分とカウントしません。
2	参加要領	「5契約候補者選定スケジュール」 企画提案書提出後、プレゼンテーション又はヒアリングなどの予定はありますか。スケジュール表中の「選考会」はプレゼンテーション又はヒアリングのことを指すのでしょうか。	プレゼンテーション又はヒアリングなどを行う予定はありません。企画提案書等提出書類の内容を基に選定します。
3	参加要領	選考会において、プレゼンテーション等を行うことは想定していないということで宜しいでしょうか。	No.2の回答をご参照ください。
4	公募仕様書	「2業務の対象」 管理戸数A1～A8棟260戸、B1～B9棟54戸のうち、入居世帯数（入居率）を教えてください。	平成31年4月1日時点で、A1～A8棟の管理戸数は262戸中、入居世帯数は219戸（入居率約83.6%）、B1～A9棟の管理戸数は54戸中、入居世帯数は0戸（入居率0%）となります。 ※誤字訂正：A1～A8棟の管理戸数は262戸
5	公募仕様書	「3業務の内容」 (2) 住棟・住戸等の整備計画の作成 ⑦災害対策の検討 対象地の洪水や津波による具体的な被災履歴がありましたら、ご教示ください。	本市には、対象地における洪水や津波による具体的な被災履歴の記録はありません。
6	公募仕様書	「3業務の内容」 (3) 事業手法等の検討 VFMの算定は「PPP/PFI手法導入優先的検討規定策定の手引き」の別紙4「簡易検討の計算表」による試算が必須となるのでしょうか。別のプログラムによる算定は不可なのでしょうか。	「PPP/PFI手法導入優先的検討規程策定の手引き」の別紙4「簡易検討の計算表」による試算を必須としています。その上で、VFMの算定を別のプログラムで算定することは可能です。 ※誤字訂正：「PPP/PFI手法導入優先的検討規程策定の手引き」
7	公募仕様書	概算事業費の算定 「PPP/PFI手法簡易定量評価調書」の作成及び別紙4「簡易検討の計算表」の試算を令和元年7月下旬までに行うこととなっていますが、本業務契約予定が7月上旬となっています。作成する資料の精度や活用方法等をご教授ください。	精度につきましては、本業務を行う事業者のノウハウや経験による技術力を活かした精度を求めます。 また、作成する「PPP/PFI手法簡易定量評価調書」及び「簡易検討の計算表」は庁内での会議に使用します。

8	公募仕様書	<p>「3業務の内容」 (3) 有識者等へのヒアリング調査 ヒアリングは、有識者の方々をそれぞれ1人ずつ訪問して実施するとの理解でよろしいでしょうか（日時を調整してお越しいただき、まとめて行うなどの方法は可能ですか）。</p>	<p>ヒアリングは、有識者の方々をそれぞれ1人ずつ訪問して実施することを想定しておりますが、有識者等の希望や都合により、お越しいただくことも考えられます。</p>
9	公募仕様書	<p>有識者へのヒアリング 有識者等へのヒアリングを行うこととなっておりますが、どのような形態で実施することを想定されているのでしょうか。各委員の研究室等への個別に訪問して意見を聞くことを想定しているのでしょうか。</p>	<p>No. 8の回答をご参照ください。</p>
10	公募仕様書	<p>「5成果品の提出」 業務内容結果報告書は、どのような内容のものですか。基本計画（案）の作成経過に係る報告書との理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>ご理解のとおりです。</p>